

## 寄付金の使いみちについて

これまでにいただいた寄付金は、寄付者が申し込みの際に指定した使いみちにそって以下の事業に活用しています。

### ○快適で住みよいまちづくりに

- ◆町道上北原線消雪施設ポンプ交換工事
- ◆大石田駅自動ドア設置工事
- ◆大石田駅点字ブロック改修工事

### ○香り高い文化や創造性を育むまちづくりに

- ◆小学校電話設備更新工事
- ◆町立図書館蔵書整備事業

### ○心の通い合う健康で明るいまちづくりに

- ◆定住促進事業助成金
- ◆消防団活動服、レインコート購入



↑ 図書館蔵書の購入やブックスタート事業などにも活用しています。

← 町の玄関口、大石田駅に自動ドアを設置しました。



↑ レインコートを消防団の全団員に支給しました。

## 「ふるさと応援感謝便」の取り組み

ふるさと納税寄付金へのお礼として、5千円以上の寄付をされた方に対して「ふるさと応援感謝便」として、町の特産品などをお届けしています。町ではふるさと納税への返礼品を、大石田町や町の特産品を発信する絶好の機会ととらえて、ラインナップのさらなる充実やPRの強化、寄付金の使途の明確化などで、さらに全国の方々に応援いただけるよう努めていきます。

## 感謝便を特産品PRの機会に

大浦地区で「やまがた地鶏」を飼育しています。ふるさと納税への返礼品として地鶏を選ばれた方には県外で暮らす大浦地区出身の方もいて、遠くから応援しているというメッセージをいただきました。

応援を励みに全国の方に選ばれる特産品作りに取り組みたいと思っています。



青木 定義さん  
(大浦地区で「やまがた地鶏」を生産)

当社の創業者保芦邦人の出身地である大石田町と、このような取り組みを通じてつながっていることにうれしく思います。

今後は町内業者の方とのコラボレーション商品などで、町を盛り上げる話題を全国に提供できればと考えています。



(株)紀文食品営業本部  
直販支社支社長  
川津 智史さん

全国からのあたたかい寄付が寄せられています

# 水と緑のふるさと 大石田町応援寄付金

町では「水と緑の大石田町応援寄付金」を受け入れており、一定額以上の寄付をしていただいた方への返礼品として、町の特産品などをお届けしています。今年度の寄付金額は今年1月末時点で、昨年度の1.1倍(平成26年度比約30倍)となる2億3千万円にあたり、寄付をいただいています。今後も返礼品の充実とPRに努め、ふるさと納税を通して大石田町を全国に紹介していきます。町外に住む親せきやご友人の方などがいましたら、ぜひ制度の紹介をお願いします。

### ふるさと納税制度について

ふるさと納税とは、ふるさとを応援したい自治体に対しての寄付制度で、寄付金額は所得税や住民税などの控除が受けられる制度です。ふるさと納税に対しては、全国の多くの自治体が「返礼品」として地域の特産品などを寄付者に届けており、町にとっては寄付金を受けられるほかに返礼品を通じて地域の特産品や産業を全国にPRできるというメリットがあります。大石田町では平成20年度からふるさと納税の寄付金を受け入れていますが、平成26年度以降その規模は年々拡大しています。また、リピーターとして何年にもわたりご寄付くださった方も数多くいらっしゃいます。

寄付金は、寄付者が使いみちを指定することができます。今年度の寄付金は以下のような内訳となっています。(1月末現在)

- ① 快適で住みよいまちづくりに 37,245,000円
- ② 香り高い文化や創造性を育むまちづくりに 25,601,000円
- ③ 心の通い合う健康で明るいまちづくりに 51,560,000円
- ④ 心豊かで活力あるまちづくりに 25,465,000円
- ⑤ 力を合わせ参画する潤いのあるまちづくりに 3,795,000円
- ⑥ 事業の指定なし 87,018,001円

